



華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)

愛称: **国潮**

当ファンドの運用状況と
組入上位銘柄のご紹介

当ファンドは設定以来、堅調な推移となっています。ただし、9月以降は、中国経済が比較的堅調な回復を見せる中、急速な株価上昇を受けた利益確定の動きなどを背景に、一進一退となっています。

本資料では、2020年11月末現在の当ファンドの運用状況や市場環境、組入上位銘柄などについて、当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド (NAM アジア)、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメントホンコンリミテッドからのコメント (NAM 香港) の見解をもとにご紹介します。

本資料の
内容

- 設定来の運用状況
- 銘柄別パフォーマンス寄与度
- 今後の中国の投資環境について
- 運用者が注目する投資テーマ
- 組入上位銘柄のご紹介

日興アセットマネジメント
ホンコンリミテッド
シニア・ポートフォリオ・マネジャー
トウルーマン・ドウ



基準価額の推移



基準価額
13,415円
純資産総額
31.6億円
2020年11月30日現在

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

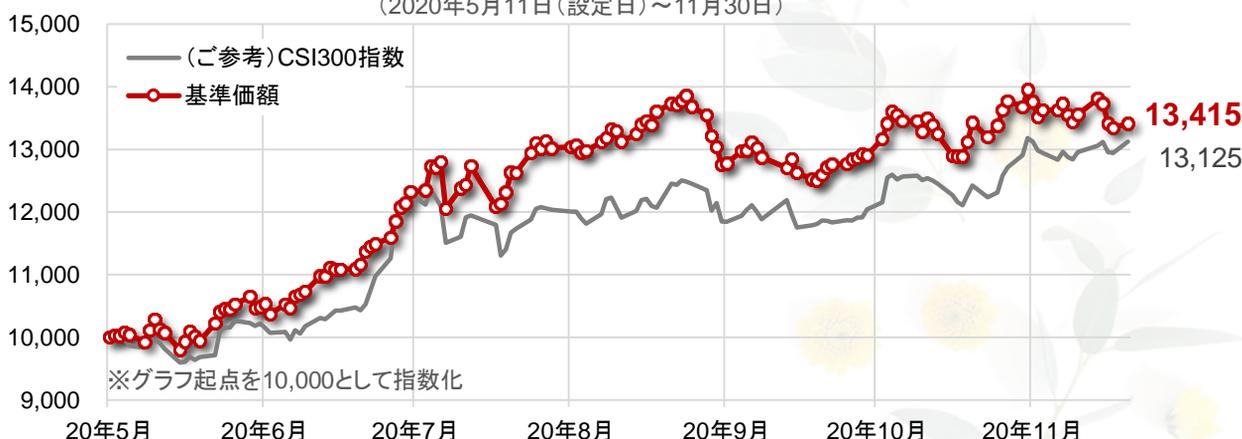
設定来の運用状況

引き続き、消費関連セクターの上昇がパフォーマンスを後押し

2020年初以降、新型コロナウイルス（以下、新型ウイルス）感染拡大の影響で主要国の経済活動が制限される中、中国では感染拡大の封じ込めとともに、他国に先駆けて3月には経済活動を再開させました。こうしたことに伴う内需の回復などを受け、8月末にかけては、消費関連セクターを中心に、中国株式市場は堅調な推移となりました。

9月以降は、主要経済指標において順調な景気回復が確認される一方、力強い景気回復に伴ない、足元の緩和的な金融政策が終了するとの観測が広がったことや、急速な株価上昇を受けた利益確定の動き、欧米の感染再拡大への警戒感などが重石となり、中国株式市場が方向感の乏しい展開となる中、当ファンドのパフォーマンスも、足元では一進一退となっています。

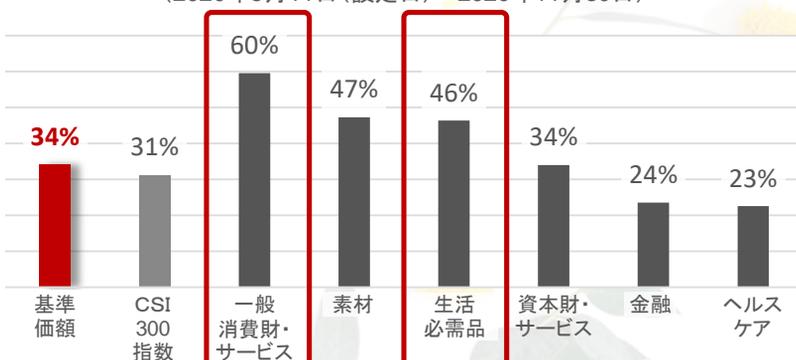
＜当ファンドの基準価額と株価指数の推移(円ベース)＞
(2020年5月11日(設定日)～11月30日)



＜(ご参考)当ファンドの業種別組入比率＞
(2020年11月末時点)

業種	比率
生活必需品	31.5%
一般消費財・サービス	28.2%
ヘルスケア	18.8%
資本財・サービス	8.8%
コミュニケーション・サービス	3.6%
情報技術	2.4%
素材	1.2%
不動産	1.1%
その他	4.4%

＜当ファンドの基準価額と主なセクター別株価指数の騰落率比較(円ベース)＞
(2020年5月11日(設定日)～2020年11月30日)



※上記はマザーファンドの状況です。

比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 当ファンドの業種別組入比率はGICS(世界産業分類基準)、CSI300セクター別株価指数は同指数の分類に基づきます。

※ 各指数は当ファンドの基準価額の算出方法に準じ、前営業日の株価に当該営業日の為替レートを乗じて、日興アセットマネジメントが算出しています。なお、各指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

**消費関連セクターの好調さが、
当ファンドのパフォーマンスの追い風に**

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

銘柄別パフォーマンス寄与度（2020年5月11日（設定日）～11月30日）

当ファンドの設定来のパフォーマンスに寄与した主な銘柄は、以下の通りです。

＜銘柄別パフォーマンス寄与度(円ベース)＞
(2020年5月11日(設定来)～11月30日)

寄与度上位5銘柄

銘柄名	通貨	業種	寄与度
チャイナ・ツーリズム・グループ・デューティフリー	中国元	一般消費財・サービス	3.5%
メイトウアン	香港ドル	一般消費財・サービス	2.8%
ウリャンイエ・イービン	中国元	生活必需品	2.3%
グイチョウ・マオタイ	中国元	生活必需品	1.9%
エスエフ・ホールディング	中国元	資本財・サービス	1.8%

中国免税店業界最大手。傘下の海南省の市内免税店が急成長したことが好感され、上昇。

宅配を柱とするインターネットサービス大手。新型コロナウイルス感染拡大に伴うデリバリーニーズの高まりが追い風に。

白酒大手。安定した業績が好感された。

物流大手。新型コロナウイルスが感染拡大する中で物流の重要な担い手となり、同業他社を上回る収益拡大を実現。

寄与度下位5銘柄

銘柄名	通貨	業種	寄与度
ワルバックス・バイオテクノロジー	中国元	ヘルスケア	▲0.8%
デア・パワー・デコホーム	中国元	資本財・サービス	▲0.5%
ディー・アンド・オー・ホームコレクション	中国元	資本財・サービス	▲0.3%
ニューホープ・リユーホー	中国元	生活必需品	▲0.3%
ジャージャン・インルン・マシナリー	中国元	一般消費財・サービス	▲0.2%

ワクチン製造メーカー。競合他社と比べた新型コロナウイルスワクチン開発における進捗の遅れが嫌気される。

住宅床材メーカー。20年7-9月期の成長減速とガバナスへの懸念などから株価が調整。

バス・トイレ内装メーカー。大手顧客からの失注による直近の業績低下が重石に。

飼料・養豚業大手。豚肉価格の下落観測の拡大などを背景とする業績減速懸念が重石に。

自動車部品メーカー。テスラ向けサプライチェーンの一角として注目されたものの、直近業績がやや不振だったことが嫌気される。

※業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

※寄与度は、上記期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響しているかを示したものです。

※寄与度は、各銘柄の日次の保有比率および株価を基に計算した概算値であり、実際の取引価格やファンドが負担するコスト(売買手数料や信託報酬など)などは考慮されていません。また、外貨建ての銘柄については、円換算済みの概算値となっています。そのため、実際の基準価額の騰落に対する寄与度を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。

上記は、情報提供を目的として、パフォーマンス寄与度について、当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社であるNAMアジア、およびマザーファンドの運用に助言を行なうNAM香港からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

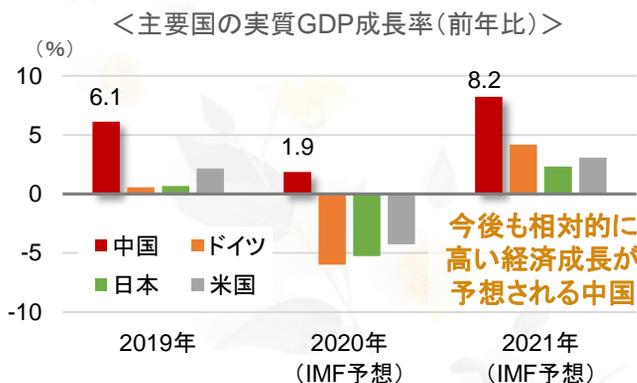
当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

今後の中国の投資環境について

内需拡大へ向けた長期計画が、個人消費の拡大を後押し

10月末の5中全会（中央委員会第5回全体会議）において、中国共産党は、「2035年に一人当たりGDPを中程度の先進国の水準まで引き上げる」という目標案を掲げました。

中国のGDP規模が2030年代に米国の水準に並ぶとも予想される中、中国の発展目標の重点は経済成長率ではなく、経済発展の質などに向けられています。実際に今回の目標案にも、「共に豊かになること」「中間層が明らかに拡大すること」などの記述がみられました。そうしたことから、今後は、経済構造の変革や個人消費の拡大に向けた政策の後押しなどが期待できると考えられます。



米中間の対立は継続も、不透明感は改善

米国において、来年、バイデン新政権が発足したとしても、米中間の対立は継続すると見込んでいます。ただし、新政権では、少なくとも対中政策は目先の焦点ではなく、その手法も、従来よりは不透明感が薄まると見られ、投資の観点からはトランプ政権時代より好ましい環境になるとみています。

また、当ファンドは中国国内の内需関連銘柄にフォーカスしていることなどから、外部要因に起因する影響には、相対的に強いと期待されます。

本資料は、当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社であるNAMアジア、およびマザーファンドの運用に助言を行なうNAM香港からのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

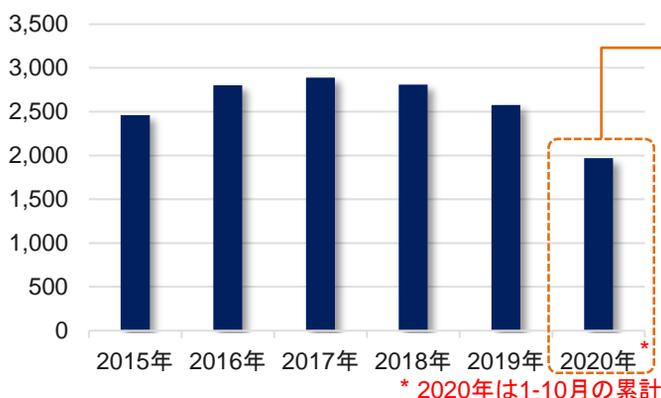
運用者が注目する投資テーマ①：自動車

中国系ブランドの存在感が高まる

中国の自動車販売は、2017年にピークを迎えた後、景気の減速や補助金政策の変化などを受けて低迷が続いていました。2020年に入り、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、自動車販売にも一時的にブレーキがかかったものの、経済活動の再開とともに回復の兆しが見られます。

政策面では、自動車産業を支援する動きが見られます。自動車は消費の項目で大きな割合を占めることから、より長期的には前述の内需拡大策に支えられると考えられます。今回の支援策の特徴としては、かつてのような補助金頼りではなく、購入制限の緩和や企業の競争促進など、規制緩和を通じた市場拡大であるため、より持続性があると考えられます。

＜中国自動車販売台数の推移＞
(万台) (2015年～2020年)



＜中国自動車販売台数(単月)の推移＞
(万台) (2020年1月～10月)



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

自動車産業で注目されるのは、中国系自動車ブランドの勃興です。米・独・日系がなお強力なブランド力を誇っている点は変わらないものの、ジーリーやグレートウォール、BYD、チャンアンといった中国系の大手自動車メーカーは着実に力をつけてきており、国内における存在感が高まっています。

また、新エネルギー車やコネクティッドカーの技術開発も重要なドライバーです。EV（電気自動車）では米テスラが業界を牽引していますが、EVの普及に伴う中国系企業のサプライチェーンの成長は、地場系メーカーによる新しい分野への参入を支えています。

もともと中国における人口あたりの自動車普及率は、先進国の3分の1程度に留まっており、長期的には業界全体の成長が期待できる市場です。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

本資料は、当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメント ホンコンリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

運用者が注目する投資テーマ②：調味料

「消費の高度化」が成長ドライバーに

中国の個人所得の拡大がもたらす「消費の高度化」は生活のあらゆる分野で生じています。それは醤油、酢、味噌に代表される調味料などのような一見目立たない分野でも、急速な企業の成長をもたらしています。

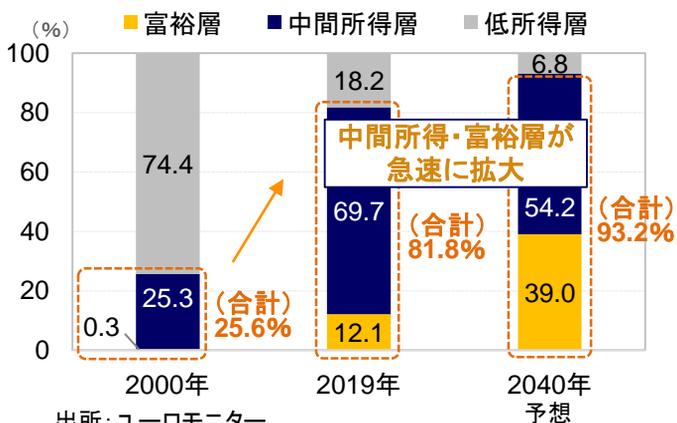
調味料産業の成長ドライバーとして、中国国民の嗜好の多様化や高級化、生活スタイルの変化などが挙げられます。醤油を例にとると、味・調理法へのこだわりや健康志向の高まりなどを反映して様々な種類の醤油が求められるようになり、家庭でも複数の種類が常備されるようになってきています。こうしたことは、商品単価の上昇にもつながっており、調味料産業の成長を支える要因となっています。

また、外食産業の拡大も調味料関連企業には追い風です。例えば中国の伝統的な食文化のひとつである「火鍋」関連では、既に大手上場企業が生まれるまでになっていますが、こうした企業の成長は、調味料関連企業の成長にも寄与しています。

業界の中から大企業が生まれ始めた一方、上位企業による業界の寡占化はまだ限定的とみられ、二番手、三番手など後に続く企業にも、成長のチャンスがあると考えています。

このように「消費の高度化」に伴う調味料産業の成長は、過去、米国や日本でも見られました。中華料理の本場である中国においても、多様な現地の嗜好を捉えることができる地場企業に強みがあると考えられ、日米で見られたような地場企業の成長が期待されます。

＜中国の世帯の所得層別構成割合＞
(2000年、2019年、2040年予想)



出所: ユーロモニター

※世帯年間可処分所得により分類

※低所得層: 5,000米ドル未満、中間所得層: 5,000米ドル以上
35,000米ドル未満、富裕層: 35,000米ドル以上

※予想値は2020年12月9日時点のユーロモニター予想

＜中国の食料品*への世帯当たり年間消費支出の推移＞
(2015年～2040年予想)



ユーロモニターのデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

本資料は、当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントアジアリミテッド、およびマザーファンドの運用に助言を行なう日興アセットマネジメント ホンコンリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

組入上位銘柄のご紹介①

2020年11月末時点の組入上位銘柄

中国長安汽車集団
**チョンチンチャンアン・
オートモービル**

時価総額

約 1.8 兆円
(2020年11月末時点)

業種

一般消費財・
サービス

中国4大自動車メーカーの傘下で 国産ブランドが成長

企業概要

- 中国4大自動車メーカーである中国長安汽車集団の傘下企業で、セダンやSUV、ミニバン、バス、トラック、電気自動車など多様な車種を生産しています。
- 自社ブランドのほか、米フォードやマツダなどとの合弁事業も展開しています。

運用者の視点

- 主力セダンの「逸動」シリーズなど、同社の自社ブランドは、好調が続いており、高い利益率を実現しています。
- 米フォードとの合弁会社は新モデルの投入で回復傾向にあります。また、新エネルギー車も販売が伸びており、ハイブリッド車のラインナップも有する数少ない地場メーカーです。



※写真はイメージです。

＜株価とEPS(1株当たり利益)の推移＞



＜売上高の推移＞



※換算為替レート: 1人民幣=15.83円(2020年11月末現在)
信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

上記は、情報提供を目的として、2020年11月末時点の当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社であるNAMアジア、およびマザーファンドの運用に助言を行なうNAM香港からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

組入上位銘柄のご紹介②

2020年11月末時点の組入上位銘柄

恒瑞医药
ジェンツー・ハンルイ・
メディスン

時価総額

約 7.2 兆円
(2020年11月末時点)

業種

ヘルスケア

充実した医薬品のパイプラインを持つ、
革新的な製薬企業

企業概要

- 主力の抗がん剤や手術用麻酔薬、造影剤、心血管薬などの製造・販売のほか、漢方の原薬や、医療機器の開発・製造も手掛けています。
- 中国全土に販売網を持つほか、上海や成都、米国などに研究・臨床試験の拠点を置き、年間売上高の10%相当を投じるなど、積極的に研究開発を行なっています。



※写真はイメージです。

運用者の視点

- 充実した先端医薬品のパイプライン(新薬候補)を持つ、中国で最も革新的で高い成長性を持つ製薬会社であると考えています。
- また同社は、中国全土に販売網を有しており、このことが、新薬に関する病院への高い情報提供力や販売力など、同社の強みにつながっていると考えています。

＜株価とEPS(1株当たり利益)の推移＞



※EPSおよび売上高は2020年12月時点の市場予想。

＜売上高の推移＞



※換算為替レート: 1人民幣=15.83円(2020年11月末現在)
信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

上記は、情報提供を目的として、2020年11月末時点の当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社であるNAMアジア、およびマザーファンドの運用に助言を行なうNAM香港からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

組入上位銘柄のご紹介③

2020年11月末時点の組入上位銘柄

中概高新技術
ジョンジー・ハイテク

時価総額

約 7,644 億円
(2020年11月末時点)

業種

生活必需品

中間所得層・富裕層に人気の
調味料を製造・販売

企業概要

- 広東省を拠点とし、主に醤油やチキンスープなどの調味料を製造・販売しています。
- 2018年に国営資本から民営資本に切り替わりました。販路拡大および商品開発の両面で積極的な施策を打ち出しています。

運用者の視点

- 生活必需品であることに加え、中国国民の嗜好の多様化や所得の増加などから、中国の調味料セクターは、**今後も販売量が安定して拡大する**と考えています。
- 同社の商品は中間所得層や富裕層の間でブランド力がある一方で、農村部や外食産業などでの業界トップ企業と比したシェアの低さから、**今後の成長余地が大きい**と考えています。



※写真はイメージです。

<株価とEPS(1株当たり利益)の推移>



<売上高の推移>



※換算為替レート: 1人民幣=15.83円(2020年11月末現在)
信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

上記は、情報提供を目的として、2020年11月末時点の当ファンドの主要投資対象である「中国イノベーション株式マザーファンド」の運用会社であるNAMアジア、およびマザーファンドの運用に助言を行なうNAM香港からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの概要（2020年11月末時点）

<通貨別組入比率>

業種	比率
中国元	81.5%
香港ドル	10.6%
アメリカドル	3.5%
その他	4.4%

<上場市場別比率>

上場市場	比率
深セン市場	43.0%
メインボード	22.1%
中小企業板	14.7%
創業板	6.2%
上海市場	38.4%
香港市場	10.6%
米国市場	3.5%
その他	4.4%

<組入上位10銘柄>

(組入銘柄数 59銘柄)

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A ガイチョウ・マオタイ	中国元	上海市場	生活必需品	5.4%
2	WULIANGYE YIBIN CO LTD-A ウリヤンイエ・イービン	中国元	深セン市場 メインボード	生活必需品	5.0%
3	GREE ELECTRIC APPLIANCES I-A グリー・エレクトリック	中国元	深セン市場 メインボード	一般消費財・ サービス	3.1%
4	INNER MONGOLIA YILI INDUS-A イリ・グループ	中国元	上海市場	生活必需品	3.0%
5	CHONGQING CHANGAN AUTOMOB-A チョンチンチャンアン・オートモービル	中国元	深セン市場 メインボード	一般消費財・ サービス	3.0%
6	HAIER SMART HOME CO LTD-A ハイアール・スマートホーム	中国元	上海市場	一般消費財・ サービス	2.9%
7	JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A ジャンスー・ハンルイ・メディスン	中国元	上海市場	ヘルスケア	2.3%
8	S F HOLDING CO LTD-A エスエフ・ホールディング	中国元	深セン市場 中小企業板	資本財・ サービス	2.2%
9	JONJEE HIGH-TECH INDUSTRIA-A ジョンジー・ハイテク	中国元	上海市場	生活必需品	2.2%
10	JIANGSU YANGHE BREWERY-A ジャンスー・ヤンフー・ブリュワリー	中国元	深セン市場 中小企業板	生活必需品	2.2%

※上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
 ※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。
 ※一部の市場において、流動性などを勘案して、該当企業のADR・GDR(預託証券)等を組入れる場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

-  **特色 1** 中国の消費動向の変化を捉え、新しい消費をリードすると期待される中国企業の株式を主要投資対象とします。
-  **特色 2** 日興アセットマネジメント アジア リミテッドが運用を行ないます。
-  **特色 3** 年1回、決算を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

【お申込みに際しての留意事項】

リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】 【流動性リスク】 【信用リスク】 【為替変動リスク】
【カントリー・リスク】

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)〈愛称:国潮〉」へのご理解を高めていただくことを 目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

当資料は、投資者の皆様へ「華流国潮イノベーション株式ファンド(1年決算型)／愛称:国潮」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

【お申込みメモ】

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2030年5月17日まで(2020年5月11日設定)
決算日	毎年5月18日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日が下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・シンガポール証券取引所の休業日 ・上海証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・シンガポールの銀行休業日 ・中国の銀行休業日 ・香港の銀行休業日
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

【手数料等の概要】

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

< 申込時、換金時にご負担いただく費用 >

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※ 購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

< 信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用 >

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.705%(税抜1.55%)
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【委託会社、その他関係法人】

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメントアジアリミテッド
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ] www.nikkoam.com/ [コールセンター] 0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

【投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは】

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○			○

(資料作成日現在、50音順)